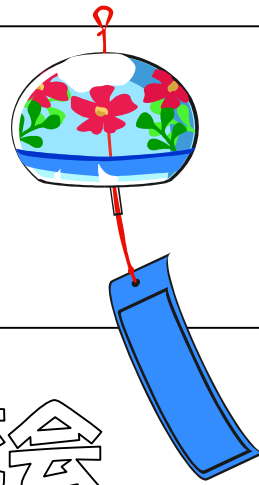


産地 直送便



発行（農）山形おきたま
産直センター
山形県南陽市漆山 1068
TEL 0238 (47) 7338
<http://www.okitama.net/>
2009.8.1 発行
責任者 星 隆之

2009春の交流会

6月～7月にかけて春の交流会が行なわれました。

今年は、東京土建練馬支部組合員様との「田植え交流会」から始まり、先日行われた「田んぼの生きもの調査&交流会」に参加された生協様で春の交流会が一通り終わりました。

「田植え大会」「田んぼの生きもの調査」「さくらんぼ狩り」「ブルーベリーもぎ取り」など、消費者の皆様には山形置賜の農産物と自然を満喫して頂くことが出来ました。

例年と同じ位の交流回数でしたが、消費者の皆様の参加人数は若干少なかったように感じました。しかし、その分消費者と生産者との内容の濃い交流が出来たと思います。

各担当地区で反省会を行ない、皆様と交流した感想や今後に向けて色々と意見が交わされました。

秋の交流会、また来年に向けて内容のある交流会を続けていければと思います。

皆様からの要望がございましたら、ぜひお聞かせ頂けると嬉しいです。

まだ、山形おきたま産直センターの生産者と交流したことがない・・・という皆様は、各組織の交流会や田んぼの生きもの調査に参加して下さい。新しい発見が出来ると思います。



2009年産米のお申し込みについて

日頃、山形おきたま産直センターをご愛顧頂き誠にありがとうございます。

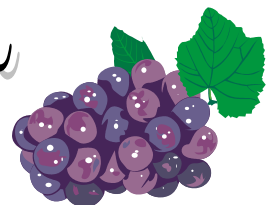
6月の産直米と一緒に、2009年産米のお申込書をお届けしております。

お申込書が、続々と届いております。返送がまだのお客様は早急にお申込書をお送り下さいますようよろしくお願い致します。

現在の所、稲の成育は順調です。

2009年産も皆様に美味しいおきたま米をお届け出来そうです。

～特産品9月便《大粒ぶどう》注文書をご覧下さい～



お休みや変更などのご連絡は、
お届日の10日前までにお願い致します。
各組織、または山形おきたま産直センターまでご連絡下さい。
急な変更は、お届け間違いなどの原因となります。
ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

おきたまの葉月

- 『お米』 お盆前には稲穂が出始めますが、近年減反により荒地が増えるに従って害虫の数も増え、この時期が特に狙われやすく田圃の周囲や道路の草刈りなどに気を配ります。カメムシ対策のチラシを組合員に配布するなどして、個々に対応にあたります。
- 『果物』 ぶどうの収穫作業が始まります。糖度計で甘さを計りながら、食味優先の収穫を行います。8月上旬頃から主力品種であるデラウェアなどの出荷が始まり下旬頃から大粒の高尾などの出荷が始まります。
- 『野菜』 スイカ・カボチャの出荷も8月中旬で終わります。収穫後は株の抜き取りやつるの片づけを行い、秋野菜の準備をします。
8月末頃にキャベツ・白菜の苗を植え、大根・みずなの播種(種まき)をします。